



ふらり らいふらりい

～図書室にはこんな本があります～



No. 158

夏休みの宿題などで「戦争について調べたい!」という小学生のために、昭和館図書室は毎年さまざまなお手伝いをしています。

「夏休み宿題・研究資料リスト」を配布しています!

戦争について調べるために参考になる図書をテーマごとにまとめたリストを作成しましたので、参考にしてください。

リストに載っている本はすべて開架資料(閲覧室内にある資料)ですので、手続き(閲覧請求)なしで利用することができます。

このリストは、昭和館HPからもダウンロードできます。

ワークシートに挑戦しよう!

昨年に引き続き、「学童疎開」、「学校生活」について調べる小学生用のワークシートを作りました。閲覧室の本を利用し、調べた内容を書き込むようになっています。カウンターに提出した小学生には、昭和館のクリアファイルと図書室オリジナル缶バッジ(1人1個)を差し上げますので、ぜひ挑戦してみてください。

雑誌の「夏休み特集号」を読んでみよう!

夏休み期間にあわせ、戦中・戦後の雑誌の「夏休み特集号」をまとめて展示します。閲覧請求をしなくても読むことができますので、読み比べてください。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

隠しインキの作り方



昭和12年(1937年)夏休み大增刊号の『少年倶楽部』に、隠しインキの作り方(海野十三、永見七郎両先生指導)が掲載されています。夏休みに一度試してみませんか。

～隠しインキの作り方～

隠しインキで書いた手紙は、ちょっと見ると白紙のようですが、ある方法をほどこすと、文字がありありと現れて来ます。次に誰にも作れるものを示しました。理科の実験としても面白いものですが、お友達同志のお便りに利用するのも夏休みの、一つの楽しみでしょう。

牛乳、レモン、夏蜜柑の汁

これ等をペンにつけて書いた文字は、乾くと消えますが、紙を火にあぶると、褐色の文字が現れます。

お米のとぎ汁

(前略)これで書いた紙が乾くと、真白で何が書いてあるかわかりません。これは火にあぶっても文字は出ませんよ。紙の表面にヨードチンキをアルコールで二倍にうすめた液をぬると、青色の文字が現れるのです。そして面白いことには、ヨードチンキが乾くと文字がまた消えてしまうことです。かたくり粉を薄くといった汁も、お米のとぎ汁と同じ作用をおこします。

ヨードチンキとかたくり粉

これは書いてから四五日は見えているが、その後は消えてなくなるというインキの作り方です。先ずインキ瓶一ぱい位の湯に、かたくり粉を少々入れてとかします。次にヨードチンキを二十五滴ばかり落すのです。但し、ヨードチンキは湯が冷たくなってから入れて下さい。

『少年倶楽部 第24巻第10号』(051/Sh96/24-10)

開架紹介本棚(9月1日まで)

※旧漢字・旧仮名遣いは改めました。



—図書室から—

特別企画展「知ってるかな?戦中の暮らし～子どもたちの一日～」

平成25年7月27日(土)～9月1日(日)まで昭和館3階 特別企画展会場にて開催致します。ぜひお気軽に足を運んでみて下さい。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 158

2013年7月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1